

5 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

○美術学部美術学科

5-1 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

(1) 「教養科目」「キャリア教育科目」「専門科目」「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」で構成し、「専門科目」は「専門共通科目」と「専門専攻科目」で構成する。

(2) 1・2年次では、学びたい分野や進むべき方向性の絞り込みを行うため、「教養科目」「専門共通科目」を通して総合的に学ぶ。

(3) 3・4年次では、自分の適性に沿って選択した「専門専攻科目」とそれを補う「専門共通科目」により、より高度な知識や技術を学び、必要な能力を身につける。

(4) 卒業後の社会的自立のために、「キャリア教育科目」をおく。また、教員および学芸員の育成のため「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」をおく。

5-2 科目

[開講科目一覧](#)

シラバス [教養科目](#)

[キャリア教育科目](#)

[専門共通科目](#)

[専門専攻科目](#)

[教職課程科目](#)

[博物館学芸員課程科目](#)

5-3 履修モデル

○複合芸術研究科

5-4 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

(1) 自らの表現手法を他の芸術領域もしくは芸術とは異なる領域と複合させる経験を通じて、主体的に新しい芸術を探求していく力を養う。

(2) 社会の動向や地域の特性を捉え、他者と連携しながら、美術・デザインの方法論によって具体的な提案を行える実践力を養う。

(3) 現代芸術領域に関する複合的な研究を通して、新たな領域の拡張に関する理論構築を試みながら、その成果を広く発信していく力を養う。

5-5 科目

[開講科目一覧](#)

[シラバス](#)

5-6 履修モデル

[大学院](#)